

北海道教育科学研究会 第144回研究会

テーマ：子どもの想いや意思を尊重した、子どもと教員が共に過ごしやすい 生活者となる教育実践 ー「学校」や「教員中心(文化)」というせまい枠を超えてー



＜本研究会の趣旨＞

報告者は「小学校高学年」を連続して担任されている、教職6年目の先生です。

現在の小学校現場は「学校スタンダードの厳しさ」「学習内容過多」が叫ばれています。学校での子どもの生き辛さへの理解がされにくく、同時に学校は社会とかけ離れたものになりつつあります。その中で、子どもの声を丁寧に「きき」取り、社会と繋げながら、生き生きと生活できるよう行ってきた、小学校高学年への教育実践を報告します。

- 1 報告者：船津 悠斗さん（札幌市立公立小学校教諭）
- 2 日時：2026年7月20日（月）【祝日：海の日】13：30～15：30（頃）
- 3 参加形態：zoom
- 4 申込：参加可能な方は、グーグルフォーム（QRコードかURL）に、入力をお願いします。締め切りは、7月18日（土）23:59です。

7月19日（日）か20日（月）午前、zoomの接続先を電子メールでお知らせします。



★「教育科学研究会」（略称・教科研）は、教育の現場（学校や園、家庭や地域）で起こっている現実を見すえながら、子どもの未来と教育のあり方について、教職員、保護者、指導者、学生、研究者などが共に考えあい、実践・研究しあう団体です。<https://kyoukaken.jp/>

★第64回教育科学研究会 全国大会は、下記の日程・場所で開催いたします。

日程 2026年8月8日（土）・9日（日）・10日（月） 場所：大阪（大阪暁光高等学校）
<https://kyoukaken.jp/205631>

北海道教育科学研究会

事務局：徳長 誠一（道立高校教員、教科研全国委員）井上 大樹（札幌学院大学、教科研副委員長）

北海道教育科学研究会 電子メールアドレス hokkaidokyokaken@gmail.com